

4. 感染拡大させないために

1 積極的疫学調査

- 積極的疫学調査とは、**感染の拡がりを抑え込む**ため、感染症などの発生状況、感染した方等の**症状や行動歴などを調べる**こと。保健所や国立感染症研究所などの公的機関によって行われる
- 感染拡大の防止には、保健所等が、**積極的疫学調査等で収集した情報を分析、公表**することにより、必要な対策をとることが重要

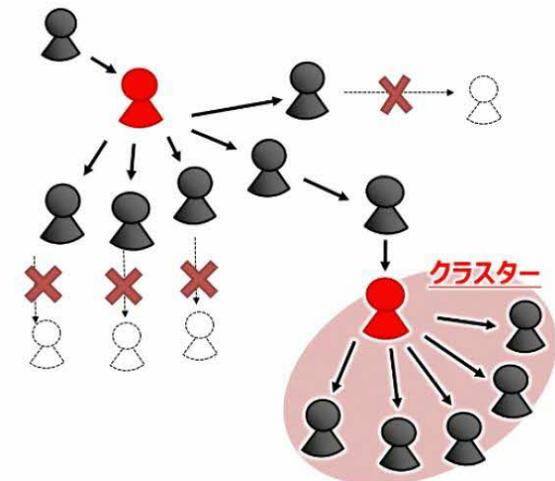
□ 調査対象者

- ・ 患者や濃厚接触者

□ 調査の主な内容

- ・ 調査対象者に関する情報
(性別、年齢、居住地、症状、経過など)
- ・ 調査対象者の行動に関する情報
(行動歴、接触者など)

新型コロナウイルス感染症の感染拡大イメージ



4. 感染拡大させないために

2 アプリ等の活用

- 周囲で感染が発生した場合に備え、**国の接触確認アプリ(COCONA)**や**道のコロナ通知システム**を活用し、感染拡大を早期に抑え込むことが重要。

国のCOCONAの機能

「行動」に着目し、感染者と接触した可能性がある方に連絡
(※接触した場所は分からない)

両方のシステム
を活用すること
で、機能を補完

道のコロナ通知システムの機能

「場所」に着目し、感染者と同じ施設を利用した方に連絡
(※接触した可能性は分からない)

- これらのシステムでは、**利用者の氏名、住所、電話番号、GPS位置情報などは、取得しない。**
- 万が一、感染が疑われる場合には、**その後の対応等が、スムーズに受けられるメリット**

4. 感染拡大させないために

国の接触確認アプリ(COCOA)

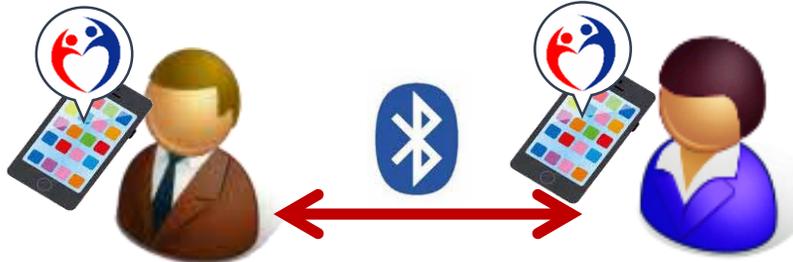
利用者の登録

□ プライバシーに最大限配慮



- ・電話番号、位置情報などは記録しない
- ・どこで、いつ誰と接触したか、互いにわからない

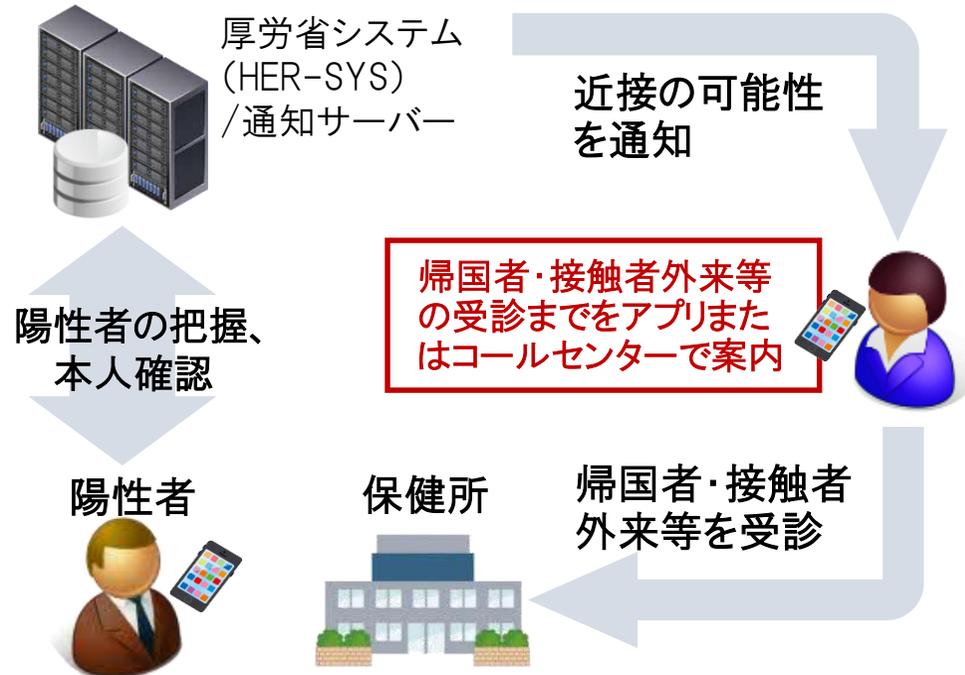
□ Bluetoothによる接触の検知



- ・1メートル以内、15分以上接触した可能性を検知

施設等利用者へのお知らせ(フォローアップ)

□ 陽性者との接触の可能性を通知、検査などを案内

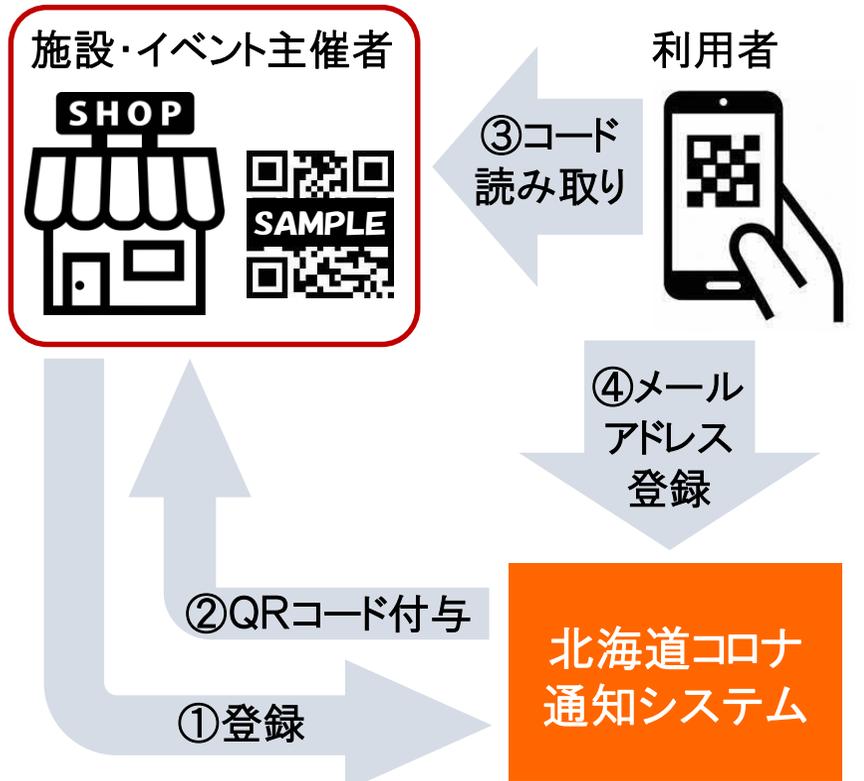


- ・国や自治体では、個人情報や陽性者と接触者の関係はわからない

4. 感染拡大させないために

北海道コロナ通知システム

施設等利用者の登録



※QRコードは(株)デンソーウェブの登録商標です。

施設等利用者へのお知らせ(フォローアップ)

